医学部専門予備校 YMS
医学部進学予備校 メビオ　医学部専門予備校 英進館メビオ 福岡校

解答速報

東京医科大学　英語

2024年 2月7日実施

第１問

1. ②　2. ④　3. ⑤　4. ⑤　5. ③　6. ⑤

＜講評＞

一昨年度までの大問１で出題されていたアクセント問題は本年度も復活せず。昨年度と同様，実質的に５問すべてが語彙の問題であり，文法・語法色は薄かった。

＜解説＞

1. make a contribution to～「～に貢献する」
2. starve to death「餓死する」
3. virtually「事実上」
4. trunk「幹」
5. remain stable「安定した状態を保つ」
6. be stationed「（警察官などが）駐在（常駐）している」

第２問

7-8. ⑤－②（⑤①③②④⑥）
9-10. ⑤－⑥（⑤⑥④①③②）
11-12. ③－①（②④③⑥⑤①）
13-14. ④－③（①④③⑥⑤②）
15-16. ④－③（⑤④①③②⑥）
17-18. ③－①（③⑤④①②⑥）

＜講評＞

昨年度同様，語句整序問題が出題された。超典型問題というわけではなく，多少思考を要するものもあるが，長文が易化傾向のため落ち着いて考える時間はあったはず。

＜解説＞

7-8. not until の節が文頭に来ているため主節は疑問形の語順にしなければならない。

9-10. 比較の対象は同型反復するため，共通部分は省略することができる。本設問では vital という形容詞が as 以下で省略されている。もとの形は以下の通り。It is vital to know what to do as it is <u>vital</u> to know how to do it.

11-12. 接続詞 that 節内で face masks が S になるため次に動詞が欲しい。よって offer を次に入れる。Offer は他動詞であるため目的語になる名詞が必要なので significant protection が次に入る。similar to の後ろには名詞が来るはずなので what we assumed という名詞節を入れることで正しい文が完成する。

13-14. 等位接続詞 and は文法上対等なものを結ぶ。本設問では woke up という動詞と crawled という動詞を結んでいる。

15-16. やや難しい問題。比較の as ～ as の前に「大体」というニュアンスで about や nearly

を入れることがある。また，be based on A「A に基づく」というのは基本表現。
17-18. Online activities が S なので動詞 give が先頭に入る。give は 4 文型動詞（give O_1 O_2）なのでその後ろには us the chance と 2 つ名詞を入れなければいけない。to は不定詞と考えれば直後には原形を入れればよいと判断できる。

第 3 問

19. ①　20. ④　21. ①　22. ②　23. ④　24. ①　25. ①
26. ①　27. ③　28. ②　29. ①

＜講評＞

日本における公共浴場の変遷について述べた英文。難解な語彙はほぼ皆無，かつ設問も平易なものが多く，内容を追うことができれば失点は最小限にとどめることができるだろう。
24. 26. は，類義語ではなく対義語を問われていることに注意。

＜解説＞

19. 第 8 段落第 1 文に論拠あり。
27. 28. はいずれも理由を表す従位接続詞であるが，旧情報を表す since と新情報を表す because の使い分けを問うているという点でやや難。
(ア)「この主たる原因は，日本が高度成長期に入って以来，各家庭にシャワーや風呂が備え付けられることが一般的になったことだ。」
(イ)「これには良い点もある。もしも入浴中に体調が崩れた場合，他の入浴者やスタッフが緊急の場合に助けることができるからだ」

第 4 問

a.
30. ①，④，⑦，⑪
b.
31. ②　32. ①　33. ③　34. ③　35. ②　36. ③
c.
日常生活でスポーツをすることの重要性を訴えることに加え，子どもたちが生活の中で運動するための時間をいかに確保させてあげられるかについて我々は考える必要があると，彼は付け加えた。

＜講評＞

日本の小中学生のスクリーンタイムと肥満率の上昇について論じた英文。こちらも英文そのものは非常に明快。a. の内容一致問題は，12 択のうちから正しいものを 4 つ選ぶというここ 2 年間の形式を踏襲する形となった。かつてと異なるのは，選択肢の並び順が，本文上

の根拠となる文の出現順と一致しないという点。いちいち本文の対応箇所を探さなければならないという点でやや手間取るが，選択肢は明らかな誤りとして排除できるものも多く，落ち着いて処理すれば難しい問いではない。記述問題は，こちらも昨年度と同様下線部和訳が１問出題されたが，難易度は低いため完答できているべき。

＜解説＞

30.

①第１段落および第７段落の内容に合致。第７段落最終文に，中２女子を除いて肥満率が過去最高だったと述べられているので，男子については小５と中２ともに肥満率が過去最高だったと判断できる。

④第２段落に「190 万人」の小５と中２の生徒が参加したとある。何をもって“a considerable number”と判断するのかの客観的指標に乏しいが，他が明確な誤りであるため消去法的に正答とした。

⑦第９段落最後の中野教授の発言に合致。

⑪第３段落で，この調査は８種目であり，2008 年に始まったとある。

b.

A　②「～を明らかにした」

B　①「約～」

C　③「～を示している」

D　③「減少」: lower の品詞は一般的には形容詞（比較級）であり，名詞 decrease の同義語とするのはややためらわれたが，意味が近いものということで，これが正解と判断した。

E　②「不要な」

F　③「多数の」

【総評】

昨年度に消滅したアクセント問題は復活せず，昨年度と同様の 4 題構成であった。過去に存在した 20～30 択の内容一致問題のような，数多の受験生を苦しめてきた形式の長文問題もめっきり姿を消すなど，近年は易化が激しく，一次合格ラインのインフレ（80%程度）が起きていることが予想される。

昭和大学医学部[Ⅱ期]模試2.21(水)
科目　英／数／化／生／物　申込締切　2月18日（日）20:00
会場　東京／大阪／福岡　締切間近

聖マリアンナ医科大学[後期]模試2.23(金)
科目　英／数／化／生／物　申込締切　2月20日（火）20:00
会場　東京／大阪／福岡　締切間近

対象　高3生・高卒生対象　料金　6,600円（税別）

※内容は変更になる場合がございます。最新の情報はホームページよりご確認ください。

医大別直前講習会
後期・Ⅱ期
■ 獨協医科大学
■ 聖マリアンナ医科大学
■ 日本大学
■ 埼玉医科大学
■ 昭和大学
■ 日本医科大学
受付中

◆各講座の時間割・受講料・会場についてはHPでご確認ください。

本解答速報の内容に関するお問合せは
医学部専門予備校 YMS heart of medicine
☎ 03-3370-0410 https://yms.ne.jp/
東京都渋谷区代々木1-37-14
医学部進学予備校 メビオ 0120-146-156 https://www.mebio.co.jp/
医学部専門予備校 英進館メビオ 福岡校 0120-192-215 https://www.mebio-eishinkan.com/
メルマガ登録または LINE 友だち追加で全科目を閲覧
メルマガ登録　LINE 登録